

令和5年度学校教育自己診断の結果と分析

- アンケート全般では、この3年間において生徒・保護者とも多数の項目でほぼ同様の傾向を示していますが、質問項目によっては、肯定的回答率が減少したり、増加したりしているものもあります。
- 「吹田東高校に進学して（させて）よかった（生徒設問1、保護者設問1）」の肯定的回答が、生徒は約83%、保護者は約88%と高く、今後も同等の肯定的回答が得られるように学習活動はじめ、部活動や行事など充実したものになるよう努めていきます。ただし、経年では保護者の数値は横ばいであるものの、生徒の数値が減少傾向を示しており次年度注視が必要と考えます。
- 生徒設問2、保護者設問4の生徒指導については、生徒・保護者とも肯定的回答が7割近くになっています。校則等については見直しも含め検討していきます。
- 今年度はコロナ禍による規制が軽減されたこともあり、多くの行事でコロナ禍以前の形態が戻ってきました。文化祭では食品部門が復活したことなどもあり、「学校行事が充実するように工夫されている（生徒設問7）」「自分自身は体育祭、文化祭などの生徒会活動やクラス活動に積極的に参加している（生徒設問18）」のなど行事に関する値は今年度も上昇しました。
- 生徒設問10の「授業」についての生徒の満足度は、令和2年度の69%から令和3年度の82%で大幅に上がりましたが、直近2年は令和4年度77%、令和5年度74%と低下傾向を示しています。授業アンケートの結果も参考にし、より良い授業づくりに努めていきます。
- 生徒の設問22と保護者の設問23は、昨年までと質問項目を変更し、地域との交流だけでなく、外部（大学、企業、海外姉妹校等）との交流する機会がありますか、という質問にしています。外部連携に注力していることもあり、これらの項目については、肯定的回答が大幅に増加しています。
- 生徒設問17の進路指導や進路情報提供についての肯定的回答率は3年続けて88%以上をキープしています。学校の先生が実施する講習（生徒設問30）や青葉丘セミナー参加者の満足度（生徒設問34）は今年度93%以上ととても高

い値となっています。今後も充実した情報収集や講習を行っていきます。

- ・「施設・設備」についての満足度（生徒設問 25、保護者設問 11）は生徒・保護者とも 80%以上の高い値を維持しつつ、さらに上昇傾向にあります。さらに、各部屋の Wi-Fi 環境やプロジェクターの整備等を行いました。プールの改修工事も進めており、今後も施設・設備の改善を進めていきたいと考えます。
- ・令和 4 年度より With コロナの方針で活動したことにより、保護者の「公開授業や文化祭・体育祭、講演会などの学校行事に出席したことがある（保護者設問 9）」の肯定的回答は 75%に回復し、令和 5 年度も 78%と高い数値を維持しています。
- ・1 人 1 台端末については多くの授業で有効的に活用され、79%の生徒が使い方に満足しています。（生徒設問 36）
- ・Web ページの閲覧率は例年低い（生徒設問 35）ですが、在校生徒への連絡や情報等の多くはグーグルクラスルームで行っています。
- ・教職員に関しては「学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている」「カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている」「教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる」「教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるように配慮している」等で「よくあてはまる」の値が大きく上がっています。